



2023年3月期 通期 決算説明資料

株式会社イントラスト

証券コード：7191

1 | 2023年3月期 業績

2 | 2024年3月期 会社計画

3 | 会社情報

1

2023年3月期 業績

2

2024年3月期 会社計画

3

会社情報

業績の概要

- 売上高ならびに各利益が過去最高を更新
- 売上は前年比 **131.3%**
- 営業利益は前年比 **137.4%**

売上高

6,491百万円
(前年比131.3%)

営業利益

1,627百万円
(前年比137.4%)

当期純利益

1,005百万円
(前年比128.9%)

配当

14.0円
(前年+2.0円)

時価総額

224億円
※3月末終値ベース

EPS

44.95円
(前年+10.07円)

業績の概要

- 家賃債務保証の成長が寄与し、売上は大幅増収
- 費用の抑制により営業利益も大幅増益

(百万円)

	2022/3 実績	2023/3 実績	前年比
売上高	4,943	6,491	131.3%
営業利益	1,184	1,627	137.4%
(利益率)	24.0%	25.1%	-
経常利益	1,179	1,625	137.7%
(利益率)	23.9%	25.0%	-
純利益	779	1,005	128.9%
(利益率)	15.8%	15.5%	-

売上高は前年比**131.3%**

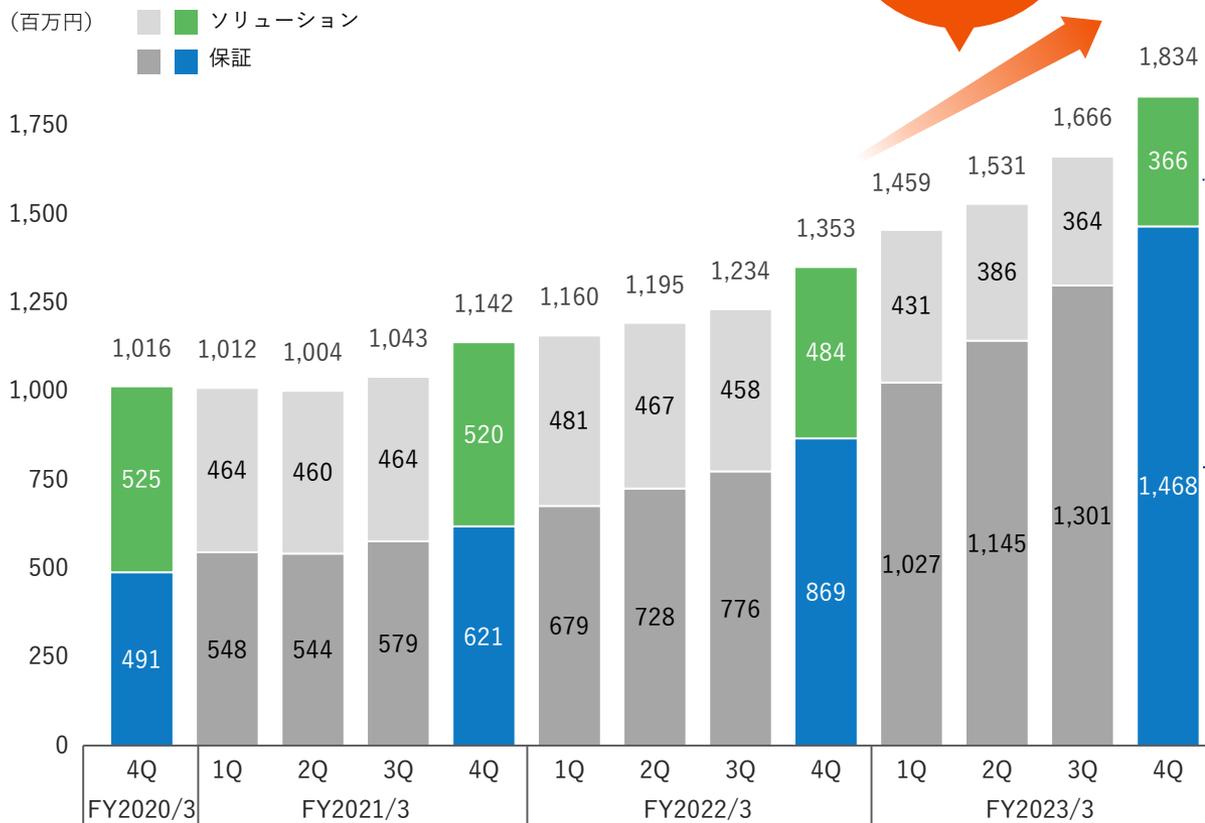
営業利益は前年比**137.4%**と好調

- 新規保証の売上が好調、家賃債務保証は大きく成長(前年比168.4%)
- 医療費用保証は新規契約活況
- 家賃債務保証の成長に伴う代位弁済や家賃収納決済コストが増加するも、営業利益率は増加

売上高の四半期推移

- 売上は保証事業が3Qに引き続き大幅な成長を記録
前年同期比136% (+481百万円)

前年同期比
136%
(+481百万円)



ソリューション事業

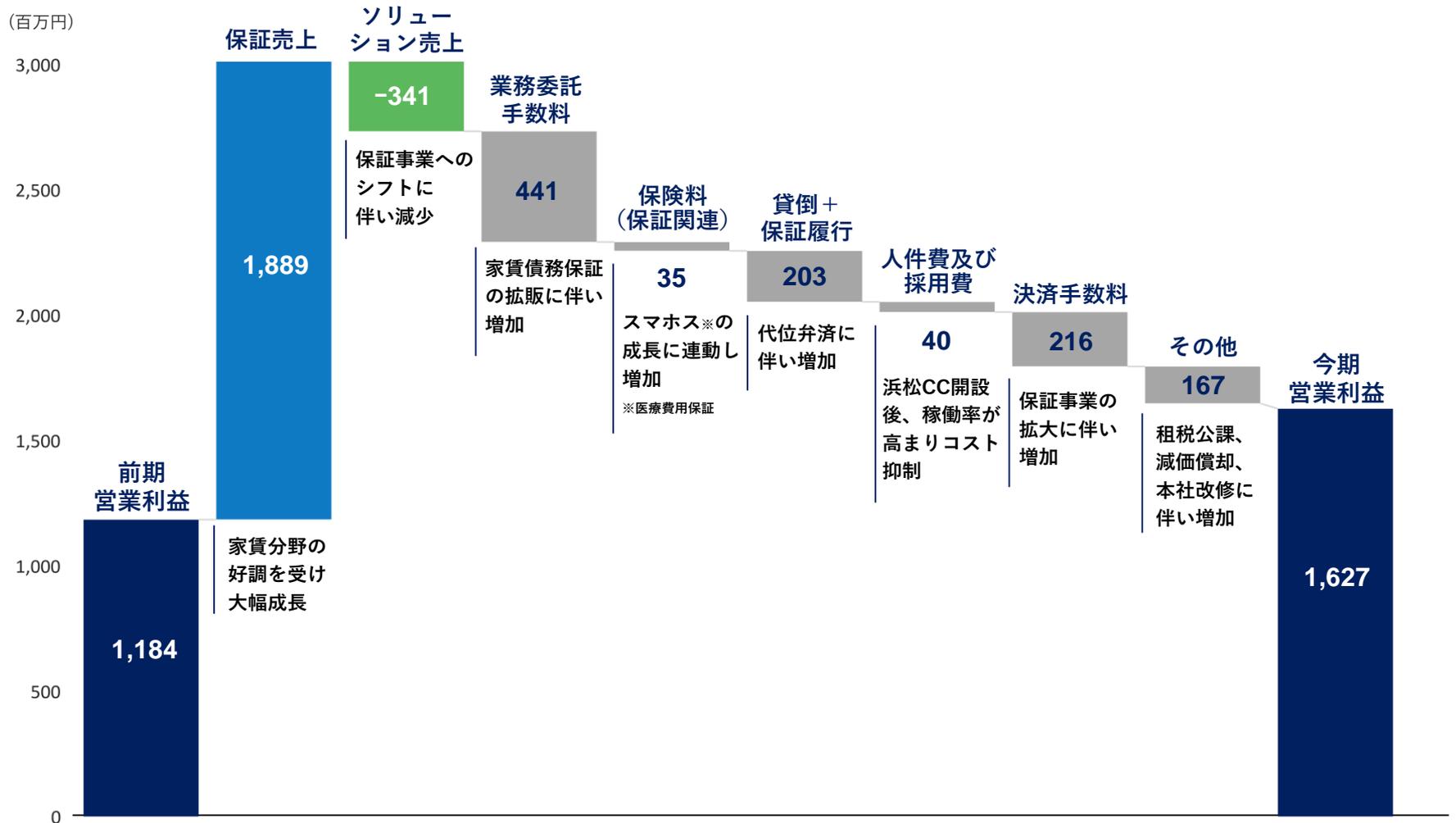
C&Oサービスから保証商品へのシフトは継続
前年同期比76% (-117百万円)

保証事業

家賃債務保証の新規契約続伸や更新保証料増による保証事業の成長
前年同期比169% (+599百万円)

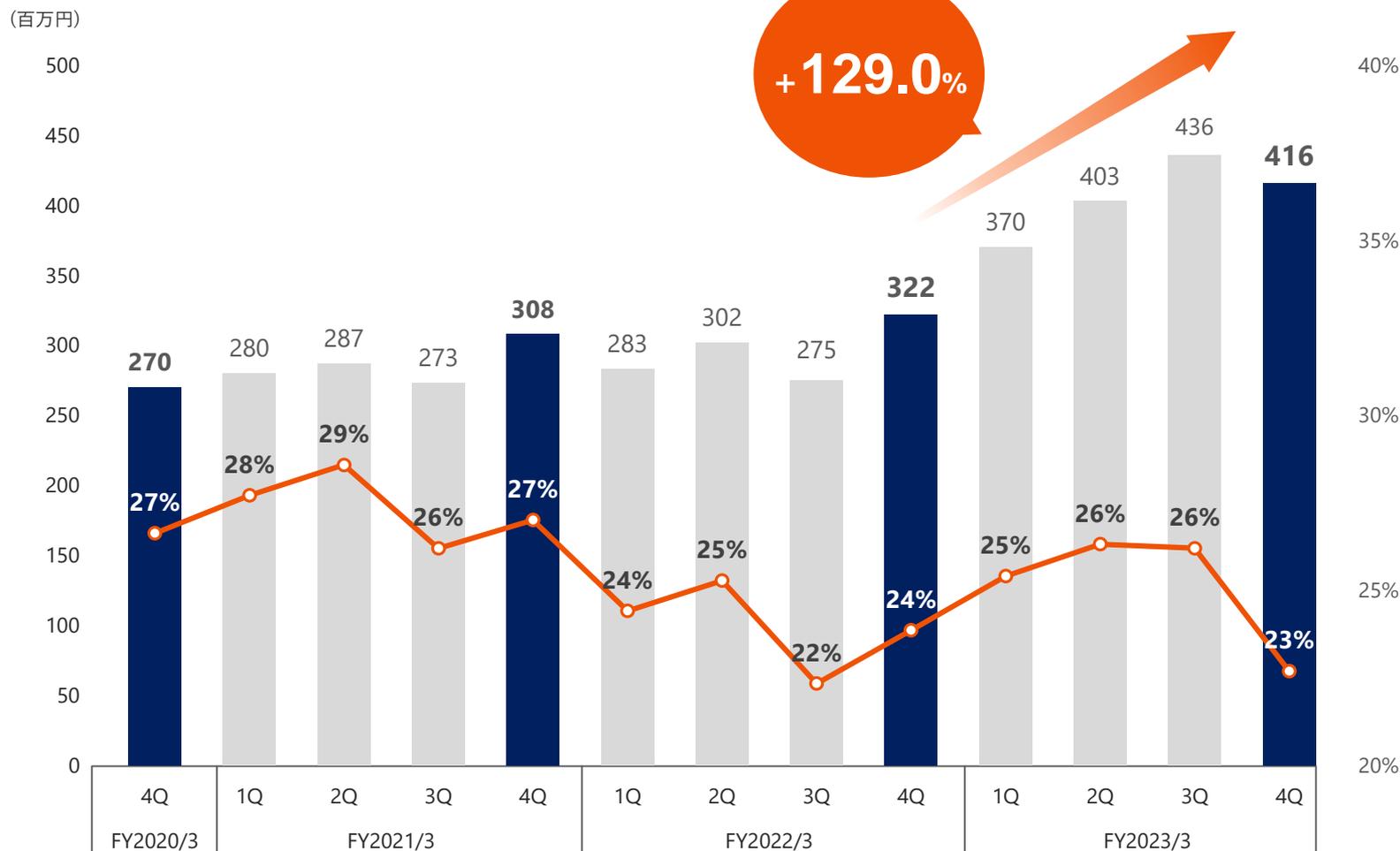
営業利益の増減分析

- 保証売上の増収が寄与
- 保証に関わる関連費用(業務委託手数料、貸倒関連、決済手数料)を吸収し、営業利益も大幅増



営業利益の四半期推移

- 営業利益額は前期比129.0%と大幅に増加
- 営業利益率はオフィス増改修・インフレ手当・ソフトウェア更新費用等、一過性費用により一時的に減少



家賃分野 保有件数の推移

■ 保証分野が成長を牽引し、保有件数は着実に積み上がる

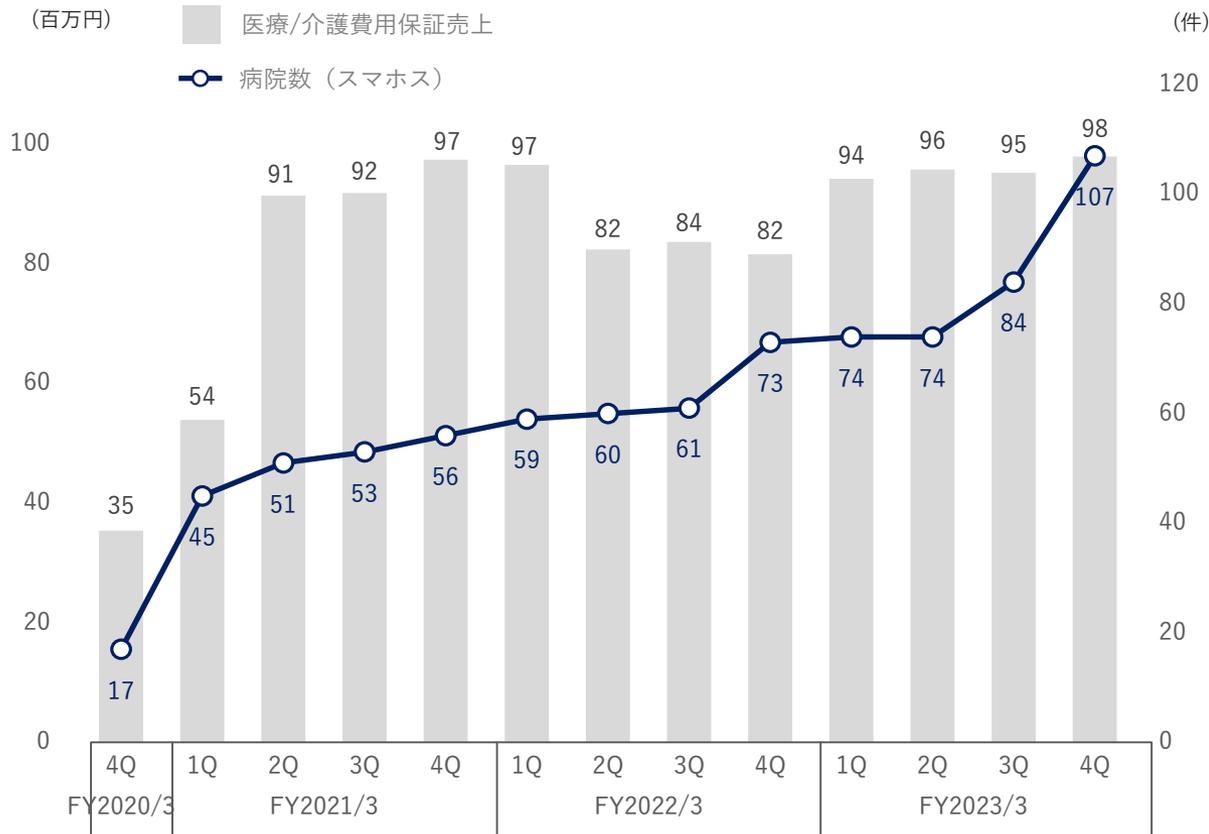
+10,046



医療／介護費用保証の四半期売上推移

■ 医療分野における営業活動は正常化し、見積依頼が急増

- ・ スマホスの拡販のため、営業体制の強化を進める
- ・ 2023年3月期で34病院への導入が完了



● 連帯保証人代行制度

スマホスは続伸

107 医療機関

26,225 病床

● 医療費用保証付き入院

セット及びその他商品

72 医療機関

13,391 病床

● 介護費用保証

211 介護事業者

その他財務データ(貸借対照表)

(百万円)

	2022/3 (前期)	2023/3 (今期)	増減額
流動資産	5,310	6,871	1,561
現金及び預金	3,268	5,686	2,418
売掛金	254	221	-33
立替金	2,011	1,514	-496
その他	423	459	36
貸倒引当金	-646	-1,010	-363
固定資産	1,015	1,104	88
有形固定資産	95	115	19
無形固定資産	250	218	-31
投資その他の資産	669	770	101
流動負債	1,774	2,655	880
内・契約負債	1,182	1,641	458
内・保証履行引当金	111	196	85
固定負債	96	110	14
純資産	4,454	5,209	755
総資産	6,325	7,975	1,650

口振着金スケジュールの運用変更に伴い一時的に減少

家賃債務保証の新規契約増加に連動し増加

家賃債務保証の新規契約増加に伴い、翌月以降の収益源泉となる契約負債が増加(38%増)

1

2023年3月期 業績

2

2024年3月期 会社計画

3

会社情報

全体計画サマリと進捗

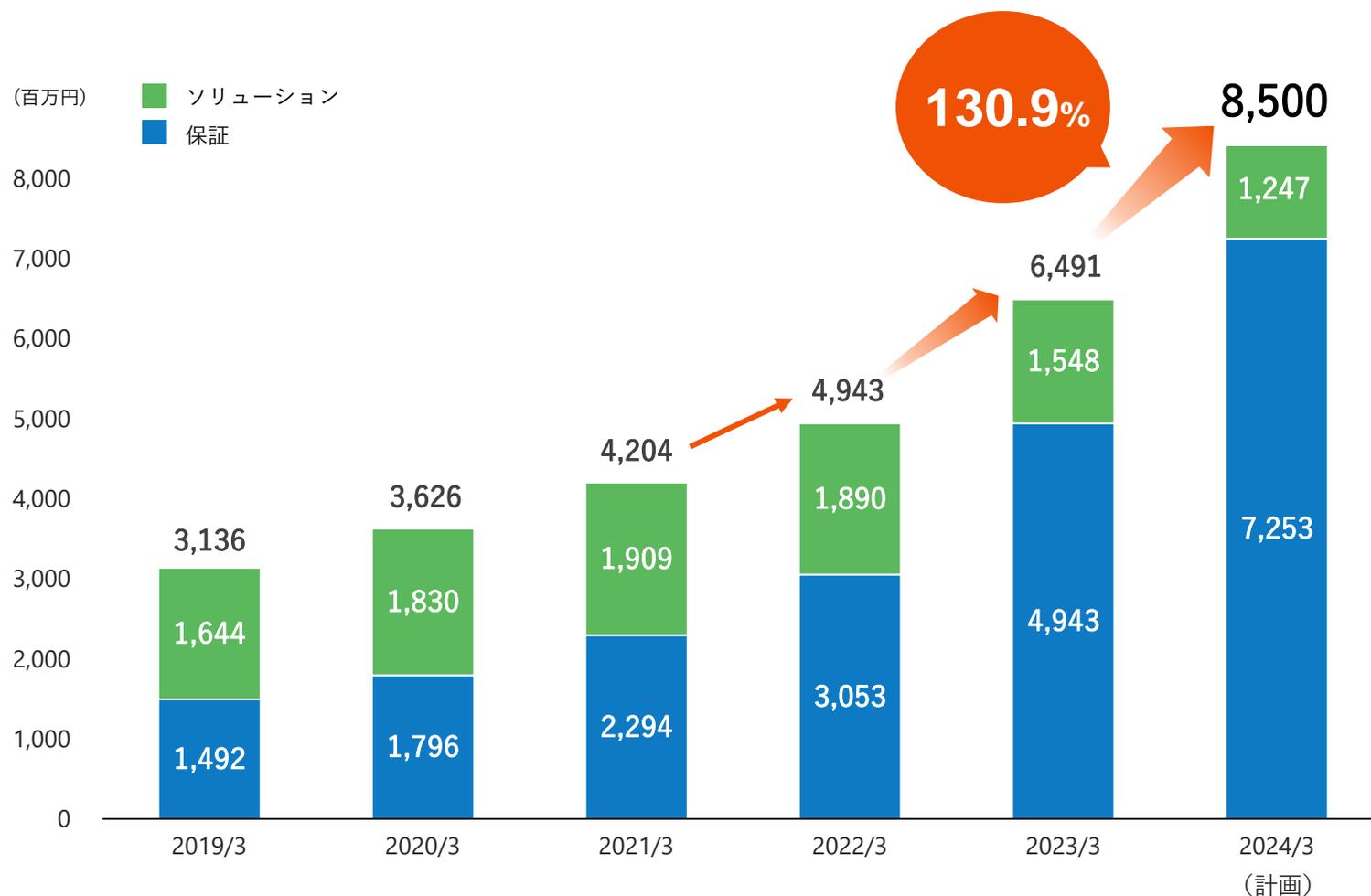
- 中期経営計画最終年度である今期は、
計画を大きく上回り、売上高85億円(+5億)、営業利益21億円(+1億)の見込み

(百万円)

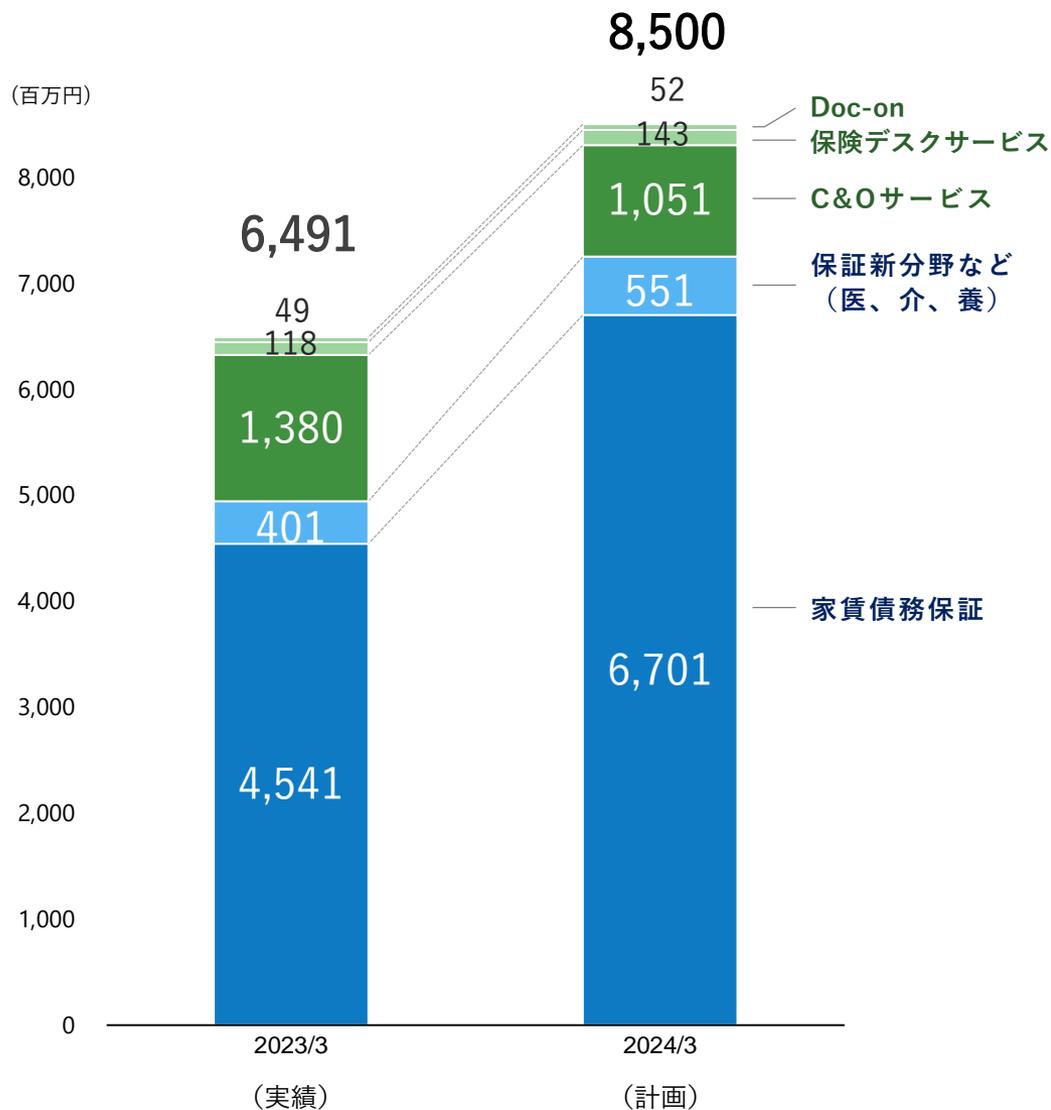
	実績 2023/3	中期経営計画	計画 2024/3	前年比	上期計画
売上高	6,491	8,000	8,500	130.9%	4,100
営業利益	1,627	2,000	2,100	129.1%	1,010
(利益率)	25.1%	25.0%	24.7%	-	24.6%
経常利益	1,625	-	2,100	129.2%	1,010
(利益率)	25.0%	-	24.7%	-	24.6%
純利益	1,005	-	1,280	127.4%	620
(利益率)	15.5%	-	15.1%	-	15.1%

売上高の年間推移と計画

- 家賃債務保証は、居住用商品の増加継続、事業用商品の拡販を推進
- 医療費用保証は、新規契約のさらなる獲得に向けて営業活動を強化



売上高の年間計画（詳細）



ソリューション事業

Doc-on及び保険デスクサービス

引続き拡販を進める

C&Oサービス

家賃債務保証へのシフト継続により減少

保証事業

家賃債務保証

新規契約の大幅増加トレンドは継続
また、保有契約および月次更新型契約の増加により更新保証料大幅増

医療費用保証

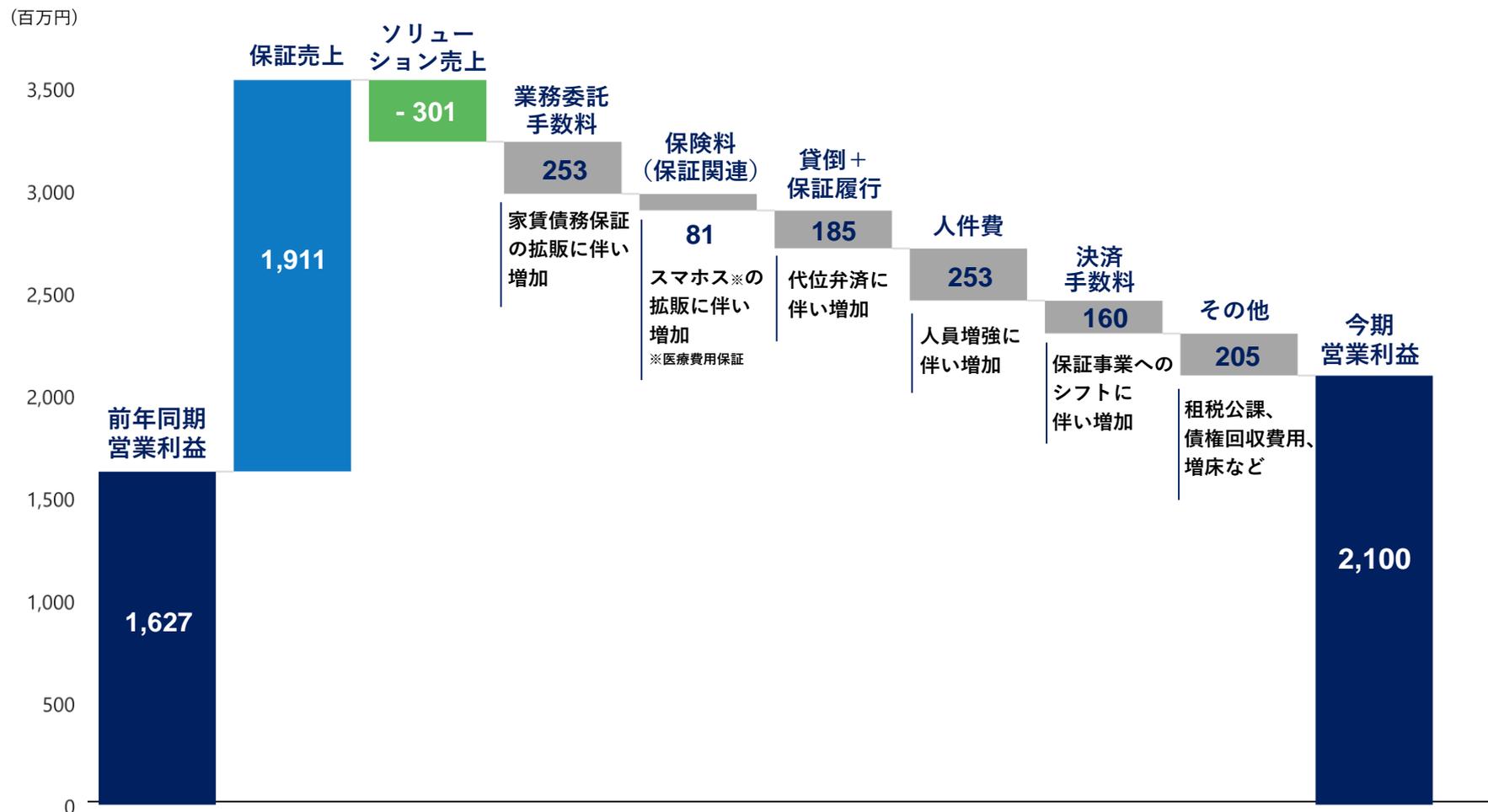
営業体制の強化により、さらなる拡販を見込む

介護費用保証

コロナ収束の傾向で、拡販に向けた取り組みを活発化

営業利益(計画)の増減分析

- 保証事業の成長により増収増益を推進
- 変動費の増加を上回る営業利益額の拡大を計画



配当の年間推移と計画

- 8期連続増配を計画
- 配当は前期から4円増配し、18円の配当、配当性向31.4%を見通す



1

2023年3月期 業績

2

2024年3月期 会社計画

3

会社情報

会社概要 (2023年3月末時点)



会社名	株式会社イントラスト
設立年月日	2006年3月
資本金	10億45百万円
決算期	3月
代表取締役	桑原 豊
本社所在地	東京都千代田区麴町1-4
主な拠点	秋田、仙台、富山、大阪、福岡、 東京本社ANNEX 浜松ソリューションセンター
従業員数	275名(アルバイト・パート含む)
事業内容	保証事業・ソリューション事業

リスクを引き受ける保証事業とニーズに応えるソリューション事業を展開

保証事業

サービス+リスクを保証



ソリューション事業

専門的なサービスを提供



家賃債務
保証



医療費用
保証



介護費用
保証



養育費保証

B to B

不動産管理会社／医療機関／介護事業施設等

B to C

個人のお客様



C&O
サービス



保険デスク
サービス



Doc-on
サービス

B to B

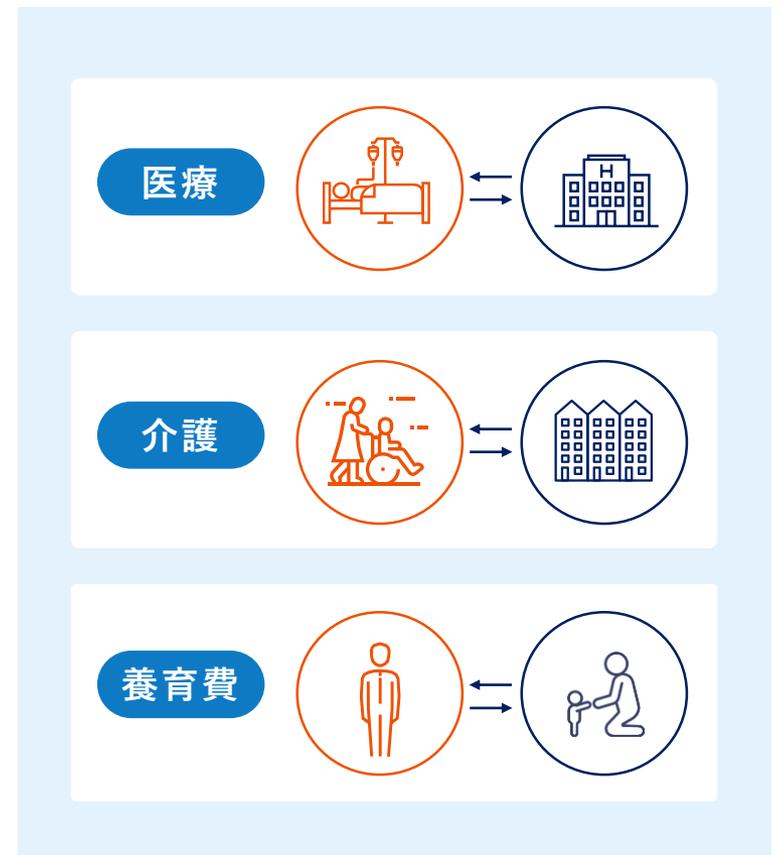
不動産管理会社 / 保険会社 / 信販会社等

保証事業

債権の滞納リスクを引き受け、保証に係る各種サービスを提供

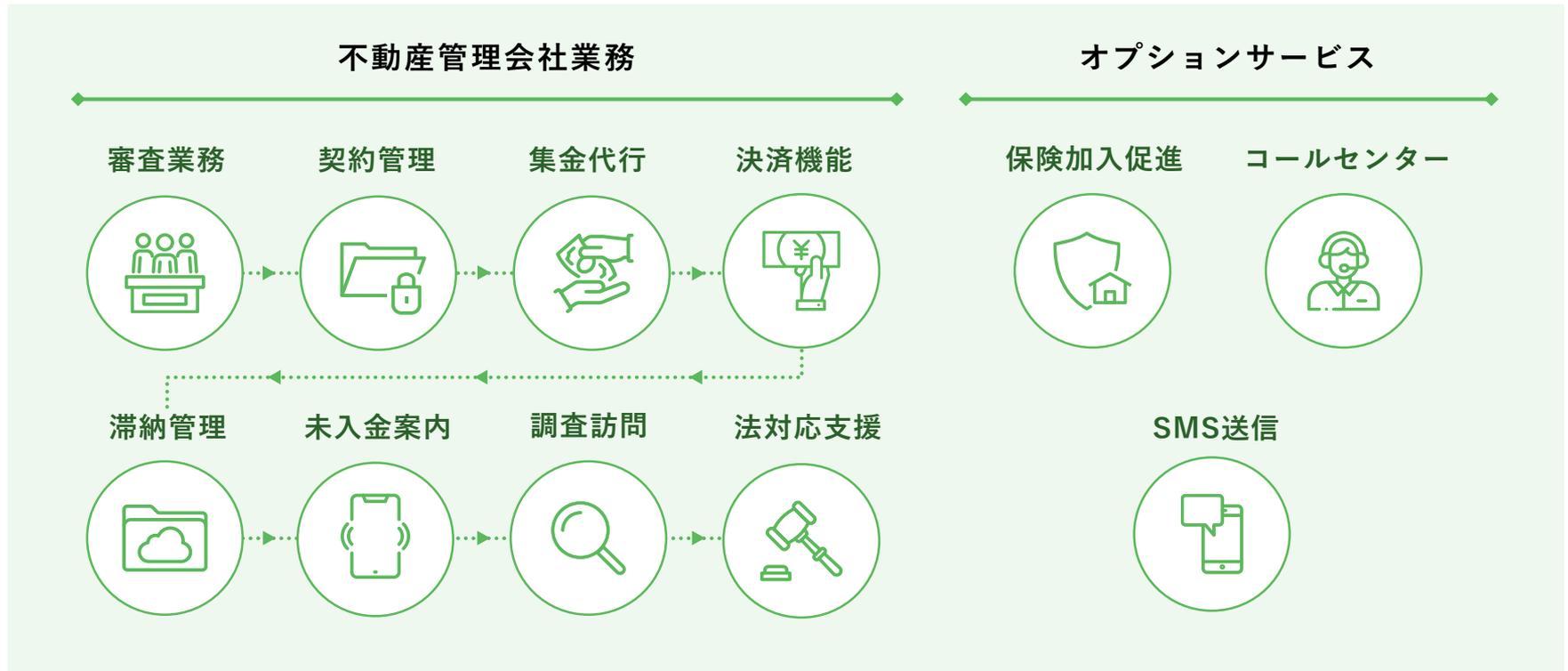


他事業へ
展開



ソリューション事業

家賃債務保証で培ったノウハウで独自の業務支援サービスを提供



固有の顧客ニーズに対して専門サービスで解決する

これまで地縁・親族で支えていた個人の信用を保証会社が企業として保証する社会へ

これまでの社会

管理会社や病院など



無制限の個人連帯保証を要求

- 実際は連帯保証人から債権を回収できないこともあり、未収金の問題も切実
- 適切な信用力の評価ができず機会損失を生む恐れ

利用者（個人）



以前から難しい保証人の確保

- 自分の病気を知られたくない、人間関係の希薄化など、様々な理由により連帯保証人を用意するのが困難に
- 一方で連帯保証人を引き受けたことで破産するケースも

社会の変容 民法改正

保証の極度額設定が必要に

- 民法改正により個人の連帯保証人に対する事務手間が増加するケースも
- 極度額を超えた部分の債権についてはこれまで以上に回収が困難に

保証人の確保がより困難に

- いざ保証の極度額を提示されると『そんなに払えない』と断られてしまうなど、これまで以上に連帯保証人を頼みにくくなるというケースも

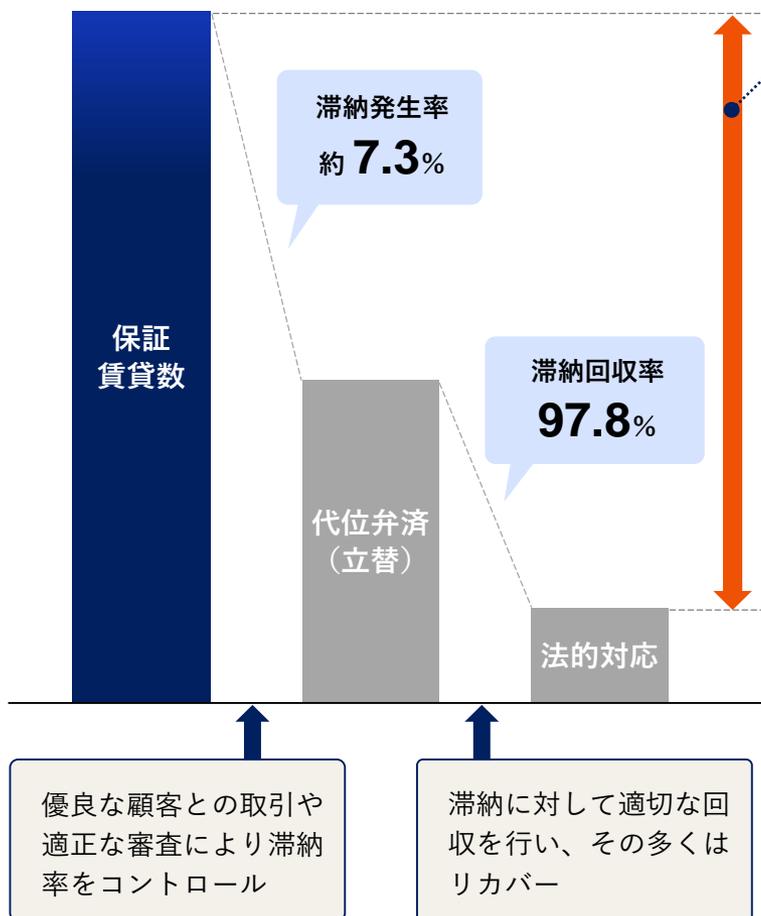
新しい社会

個人の信用力を社会システムで保証 社会全体で貸し手・借り手の非対称性を解消し、あらゆる取引を活性化

- ✓ 保証会社が企業として個人を保証
- ✓ 審査システムによる適正な評価
- ✓ 多数の保証を引受けリスクを分散
- ✓ 信頼を守るための盤石な財務基盤

社会全体の効率性向上

約 **21** 万件



このギャップが利益の源泉

— 利益を生み出す 3つの強み —

評価

- 的確なリスク評価による緻密な運営
- 無理な拡大ではなく、優良な貸主／借り手を選択していくことで、経済性が向上（高利益率）
- 顧客層拡大の好循環が生まれる

回収

- コンプライアンス重視の回収（上場時も厳しく審査され証明）
- 正当な法的処理を着実に実行
- 専門スタッフによる効率的な回収スキームとそれらを支えるIT／インフラ

専門性

- 審査や回収ノウハウ（専門性）の積み上げ
- クライアント（不動産管理会社・病院など）のスタッフを不慣れな業務から解放
- ソリューション提案によるニーズの解決

大手損保会社との提携により、病院への導入を加速度的に増加させる



弊社実績

179

イントラストのターゲット

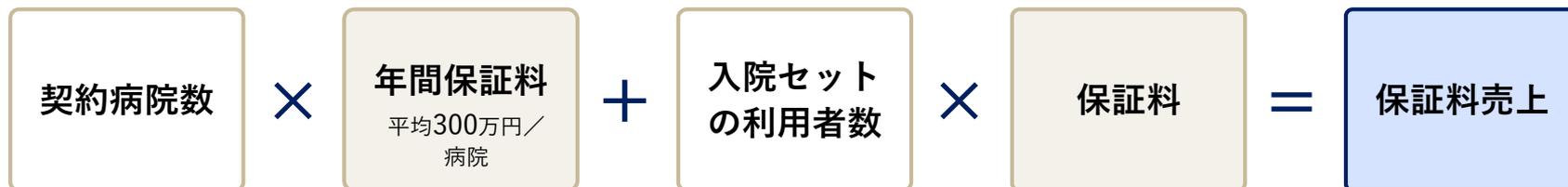
主要KPI

■ 家賃・介護・養育費保証



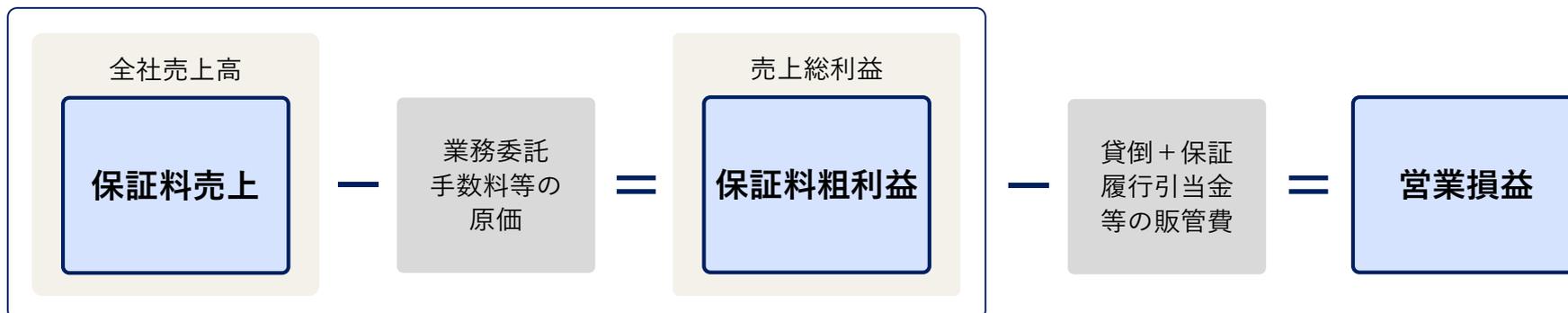
※ 保証期間で按分計上

■ 医療費用保証



※ 保証期間で按分計上

財務構造



資料中の業績見通しに関する記述は現時点における情報に基づき判断したものであり、実際の業績はさまざまな要素によりこれら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。業績に影響を与える要素には、事業環境、経済情勢の悪化、法令その他関連する規制の動向、訴訟における不利な判決等があります。

本資料に関するご意見・ご質問、及びその他IRに関するご意見・ご質問は下記窓口までお問い合わせください。

問合せ窓口：株式会社イントラスト IR
Email： ent-ir@entrust-inc.jp